

June 9, 2003

オンライン・コースの手法と戦略

吉田 文

(メディア教育開発センター)

1. 講座の趣旨

e-Learningの「技術」、「コスト」、「教育効果」を、e-Learningを単位化している大学の事例にもとづき考える。

2. 「遠隔授業」の登場

1997: 「遠隔授業」30単位/124単位
(同期双方向のテレビ会議システムによる遠隔教育)
1999: 60単位/124単位
2001: インターネット等活用授業
(非同期双方向による遠隔教育)

- * 通学制高等教育機関における遠隔教育
- * 政策主導による「遠隔授業」の制度化
- * 単位数の拡大、方法の多様化

3. わが国のe-Learningの概況

*インターネット授業の配信

	4年制大学	短期大学	高専
行っている	16.1	4.2	6.5
計画している	24.8	10.0	19.4

*インターネットによる受講の単位認定

	4年制大学	短期大学	高専
行っている	2.6	1.1	3.2
計画している	7.2	1.9	4.8

出典: NIME「高等教育機関におけるマルチメディア利用実態調査」(2002)

4. e-Learningの目的と障害

- * マルチメディアを教育に利用するのは・・・
「教育の効果をあげるため」(「よくあてはまる」50.5%)
- * 対面教育と比較したインターネット授業は・・・
「教育の質が下がる」(「よくあてはまる」2.9%)
- * マルチメディアの教育利用の障害は・・・
「機器設備の導入費用がかかる」(「よくあてはまる」59.8%)
- * 対面教育と比較したインターネット授業は・・・
「教育のコストが下がる」(「よくあてはまる」0.8%)

出典: 前掲NIME調査

5. 問うべきこと

- * 目的は達成されたか？
- * 障害は克服されたか？

6. 本日の予定

- 13:30-13:45: 趣旨説明 (吉田)
- 13:45-14:30: iiiオンラインの1年の成果と
今後の課題 (山内)
- 14:30-15:15: exCampus:eラーニングサイト
構築ツール (中原)
- 15:15-15:30: 休憩、質問受付
- 15:30-16:20: 質疑応答
- 16:20-16:30: 第2回以降の予告 (田口)